

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 1年
授業者氏名 熊谷 周子 先生 松山浩之	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 毎日のルーティンとなり、積極的にパタカラ体操の取り組んではいるが、「パ」「タ」「カ」「ラ」の4つの音を発音する理由を（以前話を聞いたが忘れていた）意識していない子どもたちが、講師の先生の話をお聞きし、それぞれの音を発生する意味や舌や息の使い方を確認することで、目的意識を持ってパタカラ体操に取り組むことができるようする。	
学習材 ・講師の方のお話 ・パタカラ体操 ・ガム（トレーニング用）	
成 果 ・パタカラ体操のそれぞれの口の動きを再確認していただいたことで、パタカラ体操は体の何に効果があるのか理解できた。 ・ガムトレーニングを行ったことで、自分はどこで噛んでいるのか癖を把握することができ、普段の噛むときに意識することを確認することができた。 ・前歯、小臼歯、大臼歯の役割や奥歯で噛んだ時の顔や頭の力の入り方を教えていただいたことで、自分でも上手な確認できるようになった。 ・給食を食べるときの姿勢（両足を床につける）を意識するようになった。	
課 題 ・繰り返しパタカラ体操の意味・目的を確認する機会のもちかた。1年生が自分の取り組みを自己評価する活動のしくみ・工夫はどうしたらいいか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 2年生
授業者氏名 熊谷 周子 先生 矢崎 美咲	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 パタカラ体操に慣れてきている子どもたちが、それぞれの言葉の発音には口のどこの部分を使っているのかに着目し、熊谷先生によるお話で実際に使う部分を触ったり手鏡で見たりすることを通して、意味を理解して今後もパタカラ体操を意識しようとする力を培うことができる。	
学習材 ・講師の方のお話 ・パタカラ体操 ・ガム（トレーニング用）	
成 果 ・パタカラ体操で自分の口の中を見たり、動かし方を確認することで、よりはっきり発音しようという意識に繋がっていた。 ・ガムトレーニングでは歯、顎、頬、頭、それぞれの骨や筋肉を動かして咀嚼をしているんだということに気がついていた。給食を食べるときも口を閉じてよい姿勢で食べようとしている。	
課 題 ・毎日やる意味を考えていく必要がある。また、自分の今の口の動かし方はどうか日頃から鏡で確認するとさらに効果的になると感じた。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 3年
授業者氏名 熊谷 周子 先生 担任 柏原 健	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 パタカラ体操の取り組みがおざなりになっている児童が、講師の先生話を、これまでの自分の取り組みと比較して聞くことで、パタカラ体操やかむことの良さに改めて気づき、これからも自分の歯・口の健康や食生活に気をつけようとする事ができる。	
学習材 ・講師の方のお話 ・パタカラ体操 ・ガム(トレーニング用)	
成 果 ・パタカラ体操のそれぞれの口の動きを再確認していただいたことで、パタカラ体操は体の何に効果があるのか理解できた。 ・ガムトレーニングを行ったことで、自分はどこで噛んでいるのか癖を把握することができ、普段の噛むときに意識することを確認することができた。 ・前歯、小臼歯、大臼歯の役割や奥歯で噛んだ時の顔や頭の力の入り方を教えていただいたことで、自分でも上手な確認できるようになった。 ・給食を食べるときの姿勢がよかった。	
課 題 ・活動の長期化に伴うマンネリ化を防ぎ、児童が常に目的意識を持って、主体的に健康づくりに取り組み続けるための工夫はどうしたらいいか。 ・家庭でも口腔内の健康の意識を高めるにはどうすればよいか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 4年
授業者氏名 熊谷 周子 先生、 有田 悠希	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 パタカラ体操に取り組んではいるが、発音を意識せず口ずさんでいる児童が、講師の先生の話と、これまでの自分の取り組みと比較して聞くことで、パタカラ体操や噛むことの良さに改めて気づき、日常的に発音を意識してぱたから体操に取り組んだり、噛むことに気をつけようとしたりすることができる。	
学習材 ・ 講師の方のお話 ・ ぱたから体操 ・ ガム（トレーニング用）	
成 果 ・ パタカラ体操のそれぞれの口の動きを再確認していただいたことで、パタカラ体操は体の何に効果があるのか理解できた。 ・ ガムトレーニングを行ったことで、自分はどこで噛んでいるのか癖を把握することができ、普段の噛むときに意識することを確認することができた。 ・ 前歯、小臼歯、大臼歯の役割や奥歯で噛んだ時の顔や頭の力の入り方を教えていただいたことで、自分でも上手な確認できるようになった。 ・ 給食を食べるときの姿勢がよくなった。	
課 題 ・ 毎日の給食で、噛み方を意識して食べられるようにするためにはどうすればよいか ・ 家庭でも口腔内の健康の意識を高めるにはどうすればよいか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 5年生
授業者氏名 熊谷 周子 先生 戸谷 正臣	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 パタカラ体操を続けてきた児童が、講師の先生の話と、これまでの自分の取り組みと比較して聞くことで、パタカラ体操やかむことの良さに改めて気づき、これからも自分の歯・口の健康や食生活に気をつけようとする事ができる。	
学習材 ・ 講師の方のお話 ・ パタカラ体操	
成 果 ・ 昨年度、パタカラ体操を教えていただいた講師の先生のお話だったので、昨年度のことを思い出しながら、今の自分の姿と比べながらお話を聞くことができていた。感想にも、「これからもパタカラを続けていきたい。」「よくかむといいことがあるので、よくかんで食べたい。」など、今後の自分の生活にいかそうとする記述が見られた。	
課 題 ・ 活動の長期化に伴うマンネリ化を防ぎ、児童が常に目的意識を持って、主体的に健康づくりに取り組み続けるための工夫はどうしたらよいか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 6年
授業者氏名 熊谷 周子 先生 芳沢 将吾	
題材名 「お口の健康学習会」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 パタカラ体操を続けてきた児童が、講師の先生の話聞いてパタカラ体操を実践したり、ガムトレーニングで噛むことを意識的にを行うことを通して、パタカラ体操やかむことの良さに改めて気づき、これからも自分の歯・口の健康や食生活に気をつけようとする事ができる。	
学習材 ・講師の方のお話 ・パタカラ体操 ・ガムトレーニング	
成 果 ・昨年度、パタカラ体操を教えていただいた講師の先生のお話だったので、昨年度のことを思い出しながら、今の自分の姿と比べながらお話を聞くことができていた。感想にも、「改めてパタカラ体操の意味を復習できた。」「これからも意識して噛むことをやっていきたい。」と今後の自分の生活にいかそうとする記述が見られた。	
課 題 ・定期的にパタカラ体操や噛むことを意識的にを行うことを声がけしていかないと適当にこなしてしまう傾向があるので、定期的にイベントや声がけを行う必要がある。	